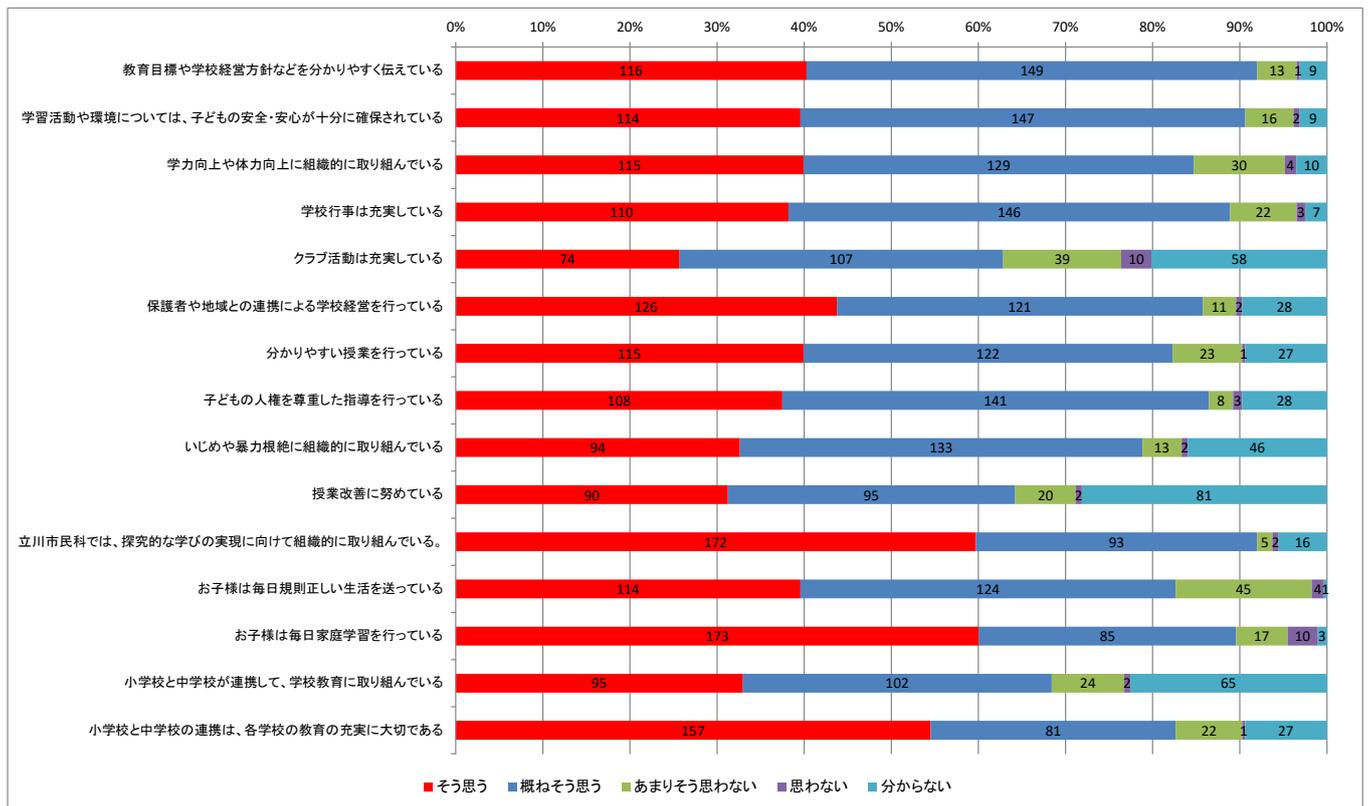


新生小学校の教育に関するアンケート調査(保護者)及び児童アンケート調査結果の報告について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、保護者の皆様には、昨年12月に実施させていただいた新生小学校の教育に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。同調査結果と同時期に実施しました児童アンケート調査の結果を報告させていただきます。

1 新生小学校の教育に関するアンケート調査(保護者)結果(提出数288/実施時在籍児童数345)



(1) 調査結果について

多くの項目に関して、概ね80~90%を超える肯定的評価(そう思う・概ねそう思う)をいただきました。本校の教育活動に対しご理解をいただいたことに感謝申し上げます。

特に、「教育目標や学校経営方針などを分かりやすく伝えている」「学習活動や環境については、子どもの安全・安心が十分に確保されている」につきましては、昨年度に引き続き、90%を超える高い評価をいただきました。教育目標や学校経営方針を伝えること、子どもたちの安全・安心を確保することは学校の責務です。引き続き、様々な取組を進めていきます。

また、「学校行事は充実している」「保護者や地域との連携による学校経営を行っている」に関しても、本年度も高い肯定的評価をいただきました。本年度より教科化された立川市民科に関する「立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる」でも、90%を超える高い評価をいただきました。「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」については、肯定的評価が70%、「分からない」という回答が20%でした。保護者の皆様に分かりやすく活動を伝えていく工夫により一層努めます。立川市民科、学校行事、保護者・地域との連携、小中連携教育は、本校のコミュニティースクールとしての特色でもあります。より一層の充実に努めます。

さらに、「学力向上や体力向上に組織的に取り組んでいる」「分かりやすい授業を行っている」に関しても、高い肯定的評価をいただきました。引き続き、学力向上及び体力向上に力を入れていきます。体力向上に関しては、本年度の体力テストも良好な結果です。今後も工夫を重ねながら継続して取り組んでいきます。

そして、「お子様は毎日規則正しい生活を送っている」「お子様は毎日宿題や家庭学習を行っている」という家庭生活に関する項目に関しては、80%前後の肯定的評価でした。本校の家庭教育力の高さに改めて感謝申し上げます。

一方、昨年度90%を超える肯定的評価をいただいた「授業改善に努めている」に関しては、本年度60%の肯定的評価でした。「分からない」という回答も30%近くありました。結果を重く受け止め、学校として組織的により一層の授業改善に努めるとともに、情報発信も工夫していきます。

「クラブ活動は充実している」に関しては、60%の肯定的評価でした。この項目に関しては、「分からない」という回答も多くありました。

「分からない」という回答が多かった「授業改善に努めている」「クラブ活動は充実している」「小学校と中学校が連携して、学校教育に取り組んでいる」の項目に関しましては、教育活動を工夫するとともに、保護者の皆様に分かりやすく活動を伝えていく工夫により一層努めます。

**(2) 自由意見について ※全体に関わるご意見から**

**配布物や配信について**

保護者への配布物のペーパーレス化や行事の動画配信についてのご意見がありました。ペーパーレス化につきましては、書面の方がすぐに見ることのできるよさもあります。IC機器を活用した配布となると見ていただけないものも増える恐れもあります。保護者アンケートの提出率を参考にさせていただきますと、昨年度（書面回答とタブレットPCによる回答を併用）90%から、本年度（基本的にタブレットPCによる回答）83%となっております。動画配信につきましては、市のシステムや学校のIC環境の課題、人的な課題や不安等あります。配布物のペーパーレス化や行事の動画配信につきましては、課題もありますが、どちらも検討していきます。

**立川市民科について**

「ホテルまつりの取組は子どもたちの成長になった」「新生小オリジナルの行事があるとよい」「住みやすいまちづくりも考えてみるのもよい」といったご意見、「立川市民科、生活科、総合的な学習の時間の違いがよく分からない」「他校もホテルばかりで地域に特化していると言い難い。」といったご意見もありました。立川市民科は、基本的には、総合的な学習の時間や生活科、特別活動が基盤となった地域に根ざした教科です。本校の立川市民科の活動は、既存の総合的な学習の時間や生活科の活動を再編したり、新たに創出したりしながら計画した地域に根ざした活動です。違いが明確でない現状があります。他校でも同じように行われている活動もあります。毎年、評価・改善しながら、新生小として、特色のあるよりよい活動を目指していきます。

**タブレットPCの持ち帰りについて**

「荷物の多い日に持ち帰ることが多い」というご意見をいただきました。持ち帰りの日は配慮してまいります。

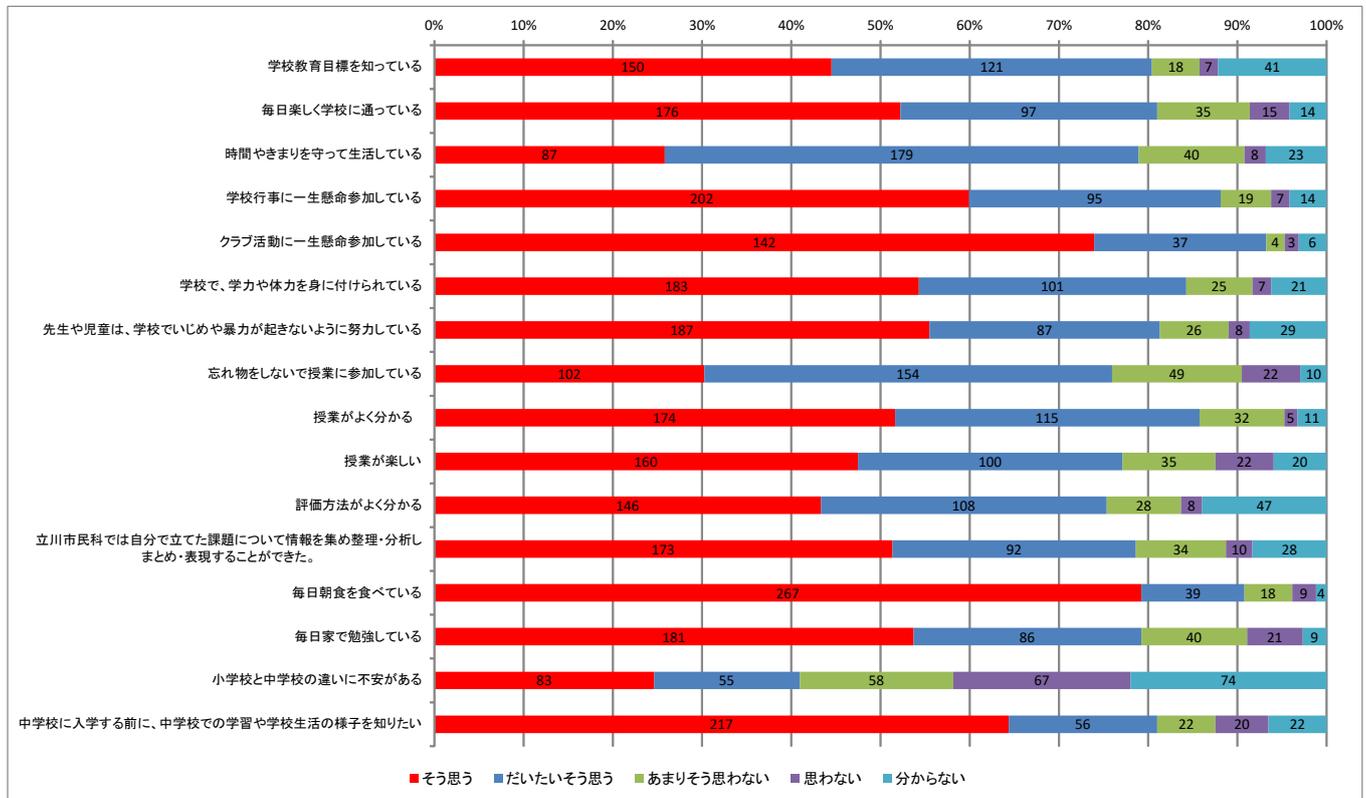
**教員の指導や対応について**

教師の指導や対応に関して疑問の声をいくつかいただきました。児童理解と保護者連携に努め、指導や対応を改善していきます。

**保護者アンケートについて**

メールアドレスが必須になっていたというご指摘がありました。学校の設定の誤りです。お詫び申し上げます。

**2 児童アンケート調査の結果（実施児童数337／実施時在籍児童数345）**



多くの項目に関して、概ね80%を超える肯定的評価（そう思う・だいたいそう思う）を得ました。「毎日朝食を食べている」の項目につきましては、昨年度に引き続き、95%を超える肯定的評価でした。一般的に言われているように、「早寝・早起き・朝ごはん」は生活の基本です。加えて、「毎日家で勉強している」も80%を超える数値です。保護者アンケートの結果と同様、本校の家庭の教育力の高さに感謝申し上げます。「授業がよく分かる」については80%に近い高い肯定的評価を得ました。「授業が楽しい」についても、ほぼ75%の肯定的評価でした。どちらも昨年度を下回る結果となりました。一人でも多くの子どもたちが、授業に楽しさを感じられるよう、さらなる授業改善に努めていきます。「立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた」については、80%に近い肯定的評価を得ました。引き続き活動を充実させていきます。「教育目標を知っている」に関しては、80%を超える肯定的評価を得ました。本校の教育目標は子どもたちにとっては、1つ1つが長く、難しい表現になっています。昨年度から、教育目標に関連する講話や学級指導において、教育目標の内容を別の表現に言い換え、子どもたちに分かりやすく教育目標の内容を伝える工夫をしてきました。その結果が数値に表れたと考えています。引き続き、工夫した指導を継続していきます。「評価方法がよく分かる」は75%の肯定的評価でした。子どもたちに分かりやすい評価を心掛けていきます。「小学校と中学校の違いに不安がある」に関しては、本年度も多くの子どもたちに不安がある結果でした。一方で、「中学校に入学する前に、中学校での学習や学校生活の様子を知りたい」に関しては80%を超える児童が興味をもっていることが分かります。6年生に関しては八中見学や中学校の教員による出張授業等、連携の機会を多く設定しています。5年生以下の子どもたちにも、中学生による運動会ボランティアや小中合同の引き渡し訓練、立川市民科のたこあげ等、中学生と活動する機会を設けています。子どもたちの不安を取り除けるよう、小中連携活動のより一層の改善・充実に努めていきます。